



どうなる地球環境

世界に目を向けよう

うーん、父さん。
いったい何が
起きているんですか？



そうじゃな。

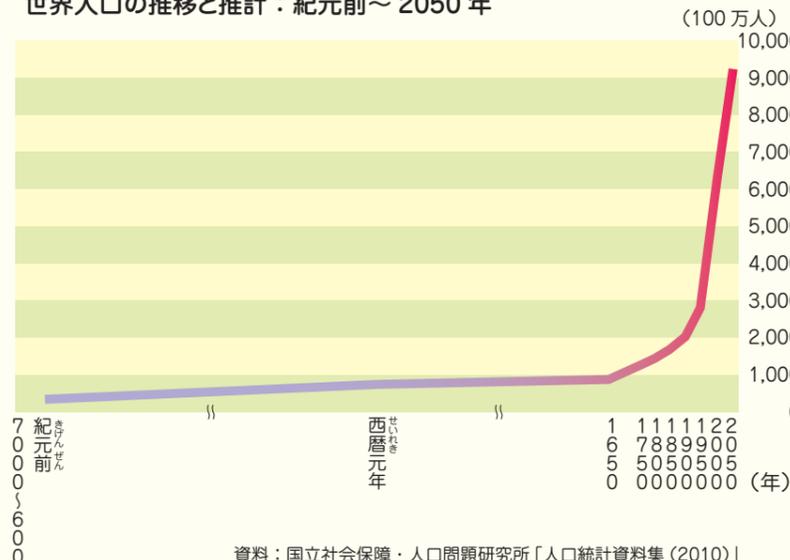
まずは、世界のあちこちで
起きている問題について
考えてみるんじゃ。



人口増加

世界で人口が増えている

世界人口の推移と推計：紀元前～2050年



資料：国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2010)」

2009年の世界の人口は約68億人です。2011年には70億人になり、2050年には90億人を超え、世界の人口はこれからも増え続けることが予想されています。

へえ～。
100年くらい前から
急に増えているのね。



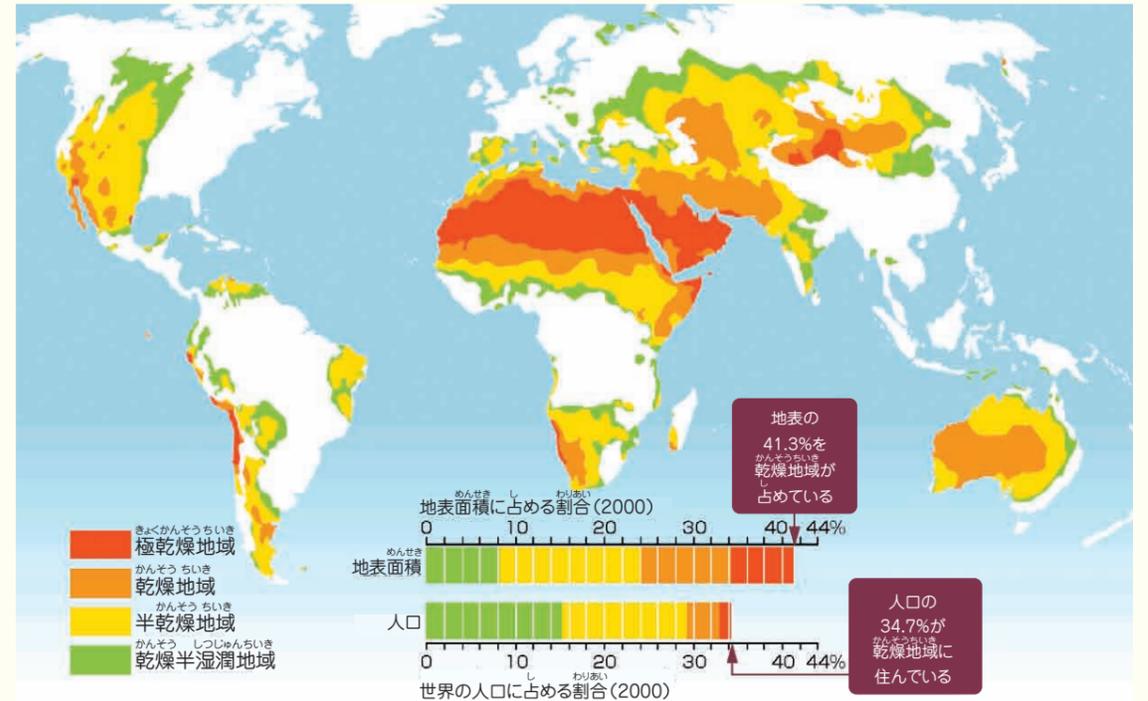
私たちの暮らしには、大量のエネルギーや資源が必要です。人口が増えると、必要なエネルギーや資源消費量が増えるため、環境への影響が心配されています。

砂漠化 進む砂漠化

気候的な要因のほか、乾燥地域で耕作や放牧をしすぎると砂漠化が進みます。砂漠化が続くと、食べものの必要な量とつくれる量のバランスがくずれて世界で食糧不足が起きるなどの可能性があります。

下の図は、そのような乾燥地に世界中で20億人以上の人がすんでいることを表しています。

乾燥地域の世界分布



出典：ミレニアム生態系評価(2005)

貧困問題

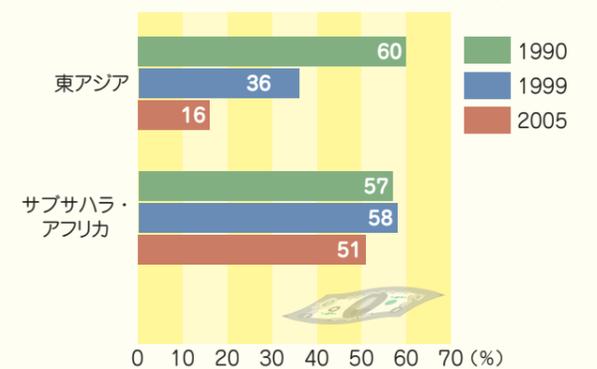
まず 貧しい国、裕福な国の差が広がる

東アジアでは、とても貧しい人々の割合が昔に比べて大きく減りました。一方、アフリカ地域では、2人に1人がとても貧しい生活をしています。

世界では裕福な国と貧しい国の差が広がっています。1日に1.25ドル未満で生活する人が2005年には世界で14億人もおり、深刻な問題となっています。

※2010年9月30日現在、1ドルは日本円で83.5円です。1.25ドルは約104円になります。

1日1.25ドル未満で生活する人々の割合 (%、1990年・1999年・2005年)



※サブサハラ・アフリカは、アフリカ大陸のサハラ砂漠より南の地域をいう。

資料：国連「The Millennium Development Goals Report 2009」